

景観形成基準に対する措置状況説明書（建築物の建築等）

<神田川沿川景観形成特別地区>

<当該行為における景観に関する考え方> 記載欄

- ・外壁色はアースカラーを基調として纏め、重厚感と植栽に映える色彩計画とする。
- ・外壁面は縦分節で構成し、長大感の軽減に努める。
- ・道路に面した敷地周りに植栽帯を設け、周辺に供する空間作りとする。

配置	○敷地が水域に接する場合は、水域側にオープンスペースを設け、圧迫感を軽減するような配置とする。
	敷地南西部にオープンスペースを設置し、そこから繋がる水域に面した向後道路に対して植栽帯を作り、圧迫感の軽減を図っております。
	○壁面の位置の連続性や適切な間隔の確保など、周囲の街並みに配慮した配置とする。
	外壁面を縦分節のデザインで纏める事で長大感の軽減とリズムを形成しました。道路や隣地に面しては、間隔や植栽帯を設け、街並みや歩行空間に配慮した計画としております。
	○神田川に建築物の顔に向けた配置とする。
	神田川に面する外壁面と、西側の道路に面した壁面を中心に、ファサードの作り込みを行う計画としております。
高さ・規模	○敷地内や周辺に歴史的な資源や残すべき自然などがある場合は、これを生かした反響とする。
	敷地南西部に「山吹の霊碑」があり、それを中心としたオープンスペースを設ける計画としております。
	○高さは、周辺建築物群のスカイラインとの調和を図り、著しく突出した高さの建築物は避ける。
	形態は基本的に整形化の上外壁面の縦分節としているのに対し、頂部は庇とバルコニーの水平性のある意匠をもって川辺のスカイラインを表現しております。
○神田川沿いの敷築路や橋梁などの周辺の主要な眺望点（道路・河川・公園など）からの見え方に配慮する。	
敷地南側を通る歩行用道路に面して、植栽帯とアースカラーを基調とした壁面が面し、歩行者空間に供する空間作りとしております。また、遠景からもアースカラーと縦分節で、豊かな植栽環境との調和を図り、圧迫感の軽減に努めております。	

形態・ 意匠・ 色彩	<p>○形態・意匠は、建築物自体のバランスだけでなく、水辺の自然環境や周辺建築物と調和を図る。</p> <p>アースカラーを基調とした外壁面により、計画敷地内外の豊かな植栽環境に供する色彩計画としております。</p>	
	<p>○外壁は、神田川に面して長大な壁面を避けるなど圧迫感の軽減を図る。</p> <p>神田川に面した壁面は、種を2つに分けると共に、縦の分節を取り入れた意匠として圧迫感の軽減を図っております。</p>	
	<p>○色彩は、「色彩基準」に適合するとともに、周辺景観と調和を図る。</p> <p>色彩基準を遵守すると共に、周辺との調和を図るようアースカラーを基調とした色彩計画としております。</p>	
	<p>○屋根・屋上に設備等がある場合は、建築物と一体的に計画するなど周囲からの見え方に配慮する。</p> <p>地上面より見えにくい様、屋上に上がる設備等は配置に配慮致します。</p>	
	<p>○建築物に付帯する構造物や設備等は、建築物本体との調和を図る。</p> <p>建築物に付帯する構造物等は、本体建築物の色彩に類する、又は周囲より見えない位置に配置して配慮致します。</p>	
	公園 空地・ 外観・ 緑化等	<p>○神田川沿いにオープンスペースを確保し、隣接するオープンスペースとの連続性を持たせる。</p> <p>敷地南西部にオープンスペースを設置し、そこから繋がる神田川に面した両側道路に対して植栽帯を作り、圧迫感の軽減を図っております。</p>
		<p>○敷地内ではできる限り緑化し、周辺のみどりと連続させる。また、屋上や壁面の緑化を積極的に検討する。</p> <p>植栽等を敷地内に極力設け、特に道路に面した箇所に植栽と歩道状空地を配し、周辺の植栽と歩行者等に供する計画としております。</p>
<p>○緑化にあたっては、川辺の環境に適した樹種を選定し、周辺の景観との調和を図るとともに、植物の良好な生育が可能となるよう植栽地盤を工夫する。</p>		
<p>日影条件にも配慮した上で樹種を選定し、調和と良好な空間・育成環境とできるよう計画を行っております。</p>		

	<p>○塙や塙は、できる限り生け垣とする。</p>
	<p>物理的な柵となる金属柵（フェンス）が、極力目立たない様に植栽を計画致します。</p>
	<p>○夜間の景観を落ち離きのあるものにするため、過度な照明を神田川に向けないようにする。</p>
	<p>足元灯等を使用し、住環境に配慮した照明計画を行います。</p>
	<p>○外構計画は、敷地内のデザインのみを捉えるのではなく、隣接する敷地や道路など、周辺の街並みと調和を図った色調や素材とする。</p>
	<p>北と西に面した道路に対して歩道状空地を設け、接する位置にオープンスペースを設け、周囲に供する調和を図った計画としております。</p>

<p><上記以外で特に調和に配慮した事項> 記載欄</p>
--